

本で調べよう
クラスの「生き物ブック」を作ろう

漢字をおぼえよう……

漢字

新しい漢字 漢字の練習をしましょう。

カン	やかた	例新館	⑯食
館	館	館	館
ダン	例面談	⑮言	
談	談	談	談
ゼン	まったくすべて	例全体	⑮人
全	全	全	全
かわ	ヒ	例皮膚	⑮皮
皮	皮	皮	皮
ソウ	あい	例手相	⑨目
相	相	相	相
シヨウ	例第一章	⑪立	
章	章	章	章
ダイ	例話題	⑮頁	
題	題	題	題

練習しよう

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 学校の図書館

② 相談する

③ 文章を書く

④ 全体の図

⑤ 題名を考える

⑥ 皮をむく

2 次の言葉の説明をあとから一つずつえらび、記号で答えましょう。

① 目次

② さくいん

③ おくづけ

④ 後書き

ア 本を書いた人からの言葉が書かれている。
イ 本の後ろのほうにあって、本にのっていることがら
が何ページに出ているかをしめしている。
ウ 本の題名やシリーズ名、本を書いた人、発行日など
が書かれている。
エ 本の前のほうにあって、どのようなことが何ページ
からはじまるかをしめしている。

③ 春田^{はるた}さんのクラスでは、生き物のとくちようをくらべて、

クラスの友達^{ともだち}に説明する文章を書くことになりました。どのようにして文章を書くか、ア～オをならべかえましょう。

ア 友達と「組み立て表」を読み合う。
 イ 「組み立て表」を作る。
 ウ ほかの生き物を調べてちがいをさがしメモをとる。
 エ 調べたい生き物のとくちようをさがす。
 オ 「組み立て表」をもとに文章を書く。



④ 「組み立て表」を書くときに気をつけることとして、正しいものを一つえらび、記号で答えましょう。

☐ ☐ ☐ ☐

ア 調べたきっかけはさい後に書くことよい。
 イ 文章中にはつなぎ言葉をあまり用いない。
 ウ のっている図がどの文章についてのものかわかるように、図と文章を線でむすぶ。
 エ 文章に書いてあることがわかりやすくなるように、れいを多く用いる。
 オ よこ書きで書くときは、「一つ」や「一度」を「一つ」や「一度」として表す。

⑤ 次の文章を読んで、①～③にあてはまる言葉をあとから一つずつえらび、答えましょう。

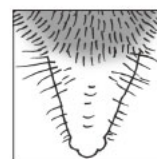
もぐらはすごい

1. 調べたきっかけ

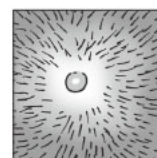
土の中でくらしているもぐらの体のしくみが気になったので、本やずかんて調べてみました。

2. 調べたこと

(1)はな——はなの先にある、ひげの①しょっかくで、土の中をつたわるしん動を感じることができます。えさをさがすときにもやくに立ちます。



(2)目——とても小さい目がある、少しだけですが光を感じることができます。また、目はうすいひふでおおわれているので、土が入るしんぱいがありません。



3. まとめ

もぐらの体は、土の中でくらすのにととてもべんりにできていると思いました。土の中はまっくらなので、目はほとんどやくにたちません。②はながかわりにはったつしたのです。③もぐらは、すむ場所に合った体になっています。

そのため

ような

このように

☐ ③ ☐ ① ☐ ②